

各圏域における PDCA 進捗管理表について

目指すゴール 【災害に強く持続ある水道の実現に向け、水道基盤の強化を目指す】													
PLAN（実現方策）			DO（方策の実施）						CHECK（実施の検証）			ACTION（未達成の取組み方針）	
取組み目標	令和2年度の目標		令和3年度の目標		令和4年度の目標		令和5年度の目標		令和6年度の目標		中間評価		
	クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化		クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化		クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化				
	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化		水道施設台帳の整備及びシステム化の実施		水道施設台帳の整備及びシステム化の実施				
取組み内容	令和7年度の目標		令和8年度の目標		令和9年度の目標		令和10年度の目標		令和11年度の目標		県全体KPI (目標値%)	●できたこと (コメント) ●目標に対して達成した事項 (できたこと) ●目標に対して未達成な事項 (できなかったこと)	●これから、どうするか？ (コメント) ●目標達成に向けて取り組む事項 (これから、どうするか？) ●目標達成に向けて取り組む事項 (どのようにするか？)
	平成30年度	令和2年度	達成状況	令和3年度	達成状況	令和4年度	達成状況	令和5年度	達成状況	令和6年度			
【安全な水道①】													
①作成支援ツール等を活用した水安全計画策定（重要施策）	策定済	策定済	※単年度評価表へ記録	策定済	※単年度評価表へ記録	—	※単年度評価表へ記録	—	※単年度評価表へ記録	—	100%	●できたこと	●これから、どうするか？
②適切な水質検査や水質監視（広域連携）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
③水源の適切な監視と保全の実施	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
【安全な水道②】													
①クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化（重要施策）	7/7	10/11	※単年度評価表へ記録	10/11	※単年度評価表へ記録	—	※単年度評価表へ記録	—	※単年度評価表へ記録	—	100%	●できなかったこと	●どのようにするか？
【安全な水道③】													
①更新制導入による指定給水装置工事事業者の資質向上（広域連携）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
【強靱な水道①】													
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●耐震化計画の策定	策定済	策定済	※単年度評価表へ記録	策定済	※単年度評価表へ記録	—	※単年度評価表へ記録	—	※単年度評価表へ記録	—	90%	●できたこと	●これから、どうするか？
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●浄水施設の耐震化	34.5%	34.5%	—	93.8%	—	—	—	—	—	—	45%	—	—
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●配水池の耐震化	78.2%	91.8%	—	93.6%	—	—	—	—	—	—	80%	—	—
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●基幹管路の耐震適合化	39.7%	45.7%	—	47.9%	—	—	—	—	—	—	45%	—	—
②土砂災害、津波対策、洪水に対する浄水施設、配水池、基幹管路等の対策	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●できなかったこと	●どのようにするか？
【強靱な水道②】													
①BCP簡易モード等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」策定（重要施策）	策定済	策定済	※単年度評価表へ記録	策定済	※単年度評価表へ記録	—	※単年度評価表へ記録	—	※単年度評価表へ記録	—	100%	●できたこと	●これから、どうするか？
②災害時等緊急時の資機材確保（広域連携）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
③災害時対応体制の構築（広域連携）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
【持続する水道①】													
①水道ビジョン策定	—	—	※単年度評価表へ記録	—	※単年度評価表へ記録	—	※単年度評価表へ記録	—	※単年度評価表へ記録	—	—	●できたこと	●これから、どうするか？
②水道施設台帳の整備及びシステム化の実施（重要施策）（広域連携）	整備済	水道施設について現在検討中	—	未整備	—	—	—	—	—	—	100%	—	—
③簡易支援ツール等を活用したアセットマネジメント導入（重要施策）	実施済	実施済	—	実施済	—	—	—	—	—	—	80%	—	—
④適正な水道料金体系導入検討	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
⑤市町村の意向を尊重しつつ、経営統合を含めた広域化の検討（広域連携）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
【持続する水道②】													
①水道事業の受け皿となる支援組織の検討・活用（広域連携）	—	—	※単年度評価表へ記録	—	※単年度評価表へ記録	—	※単年度評価表へ記録	—	※単年度評価表へ記録	—	—	●できなかったこと	●どのようにするか？
②技術力確保のための研修会の実施（広域連携）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
③ICT/IoT技術による維持管理の低減、水の安全性確保、災害対応の強化に資する事業運営の効率化（広域連携）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
④運営基盤強化のための広域支援体制の構築・活用（広域連携）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
【持続する水道③】													
①現状の取り組みの共有、日常の接点を活かした地域住民との対話	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)				
年度	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)	年度	取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
令和2年度	ステップ10 水安全計画として策定済み	直営	-	-	令和2年度	-	-	-	-
令和3年度	ステップ10 水安全計画として策定済み	-	-	-	令和3年度	-	-	-	-
令和4年度					令和4年度				
令和5年度									
令和6年度									
不足する取組 (Problem)					令和4年度				
令和2年度	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間がない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)					
	-	-	-	-					
令和3年度	-	-	-	-	令和5年度				
令和4年度					令和6年度				
令和5年度									
令和6年度									

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)									
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)					
令和2年度	ステップ4 汚染レベル3	直営	-	森山水源の原水の指標菌検査を年12回、クリプト検査を年4回実施している（施設整備中の対応）	令和2年度	ステップ4 汚染レベル3 森山水源の原水の指標菌検査を年12回、クリプト検査を年4回実施を継続する。	直営	-	継続監視 (施設整備が完了まで)					
令和3年度	ステップ4 汚染レベル3	直営	-	紫外線施設整備に関する手引きに則した水質等の基本情報収集を進めている。 森山水源の原水の指標菌検査を年12回、クリプト検査を年4回実施している（施設整備中の対応）。	令和3年度	ステップ4～8 森山水源原水の指標菌検査を年12回、クリプト検査を年4回実施を継続する。	ステップ4：直営，一部委託 ステップ5～6：委託 ステップ7～8：直営	5,000千円	R3年度 原水水質は継続監視 (施設整備が完了まで)					
令和4年度					令和4年度									
令和5年度														
令和6年度														
不足する取組 (Problem)										令和4年度				
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間がない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)										
令和2年度	ステップ5	過去に指標菌が検出された為、浄水処理施設整備について現在検討中である	汚染レベル3に対応した施設整備が出来ていない	過去に一回指標菌が検出されたがそれ以後の検査において指標菌及びクリプトスポリジウムは検出されていない。										
令和3年度	ステップ4～8	過去に指標菌が検出された為、浄水処理施設整備を進めている。	汚染レベル3に対応した施設整備が出来ていない。	過去に一回指標菌が検出されたがそれ以後の検査において指標菌及びクリプトスポリジウムは検出されていない。										
令和4年度														
令和5年度														
令和6年度														

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)				
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
令和2年度	設計、積算 (ステップ9)	基本的には直営で設計から積算、施工管理、検査までを行っており、施工は請負工事としている。 一部、浄水場の耐震補強設計や配水池の耐震診断、管路布設替の推進工法などの設計は委託を行っている。	・R2事業費 816,000千円 委託費（事業費の内95,000千円） ・現時点での執行状況 事業費 614,160千円（約75%） 委託費 59,600千円（約65%）	配水池については、県の交付金事業を活用、基幹管路については、国の交付金事業を活用し、限られた事業費の中で優先順位をつけながら効果的な耐震化に取り組んでいる。	令和2年度	設計、積算 (ステップ9)	今後も基本的には直営で設計から積算、施工管理、検査までを行い、施工は請負工事とする。 一部、配水池の耐震診断や耐震補強、管路布設替の推進工法などの設計は委託を行っていく。	・残事業費201,840千円（約25%） ・残委託費35,400千円（約35%）	基幹施設については、令和4年度までを南海トラフ地震対策事業の「集中投資期間」に位置付け、浄水施設の耐震化率を94%、基幹配水池の耐震化率を96%に向上させる。 基幹管路については、高知市水道ビジョン2017の最終目標年度である令和8年度までに耐震適合率を59%に向上させる。
令和3年度	設計、積算 (ステップ9)	基本的には直営で設計から積算、施工管理、検査までを行っており、施工は請負工事としている。 一部、配水池の耐震診断や管路布設替の推進工法などの設計は委託を行っている。	・基幹管路 ・R3事業費 →1,161,000千円 ・執行状況 → 643,772千円（約55%） ・浄水施設、配水池 ・R3事業費 → 122,683千円 ・執行状況 → 16,961千円（約15%）	基幹管路については、国の交付金事業を活用し、限られた事業費の中で優先順位をつけながら効果的な耐震化に取り組んでいる。	令和3年度	設計、積算 (ステップ9)	今後も基本的には直営で設計から積算、施工管理、検査までを行い、施工は請負工事とする。 一部、管路布設替の推進工法などの設計は委託を行っていく。	・基幹管路 ・残事業費 →517,228千円（約45%） ・浄水施設、配水池 ・残事業費 →105,722千円（約85%）	基幹施設については、令和4年度までを南海トラフ地震対策事業の「集中投資期間」に位置付け、浄水施設の耐震化率を94%、基幹配水池の耐震化率を98%に向上させる。 基幹管路については、高知市水道ビジョン2017の最終目標年度である令和8年度までに耐震適合率を59%に向上させる。
令和4年度									
令和5年度									
令和6年度									
不足する取組 (Problem)									
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間が足りない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)					
令和2年度	設計、積算 (ステップ9)	早期発注	・災害時の水道施設の被害発生恐れ、及び復旧の遅れ ・布設替の遅れによる漏水等の維持管理上のリスクが増大	委託業務の第一四半期の発注や、前年度に試掘調査を実施するなど早期発注に努める。	令和4年度				
令和3年度	設計、積算 (ステップ9)	早期発注	・災害時の水道施設の被害発生恐れ、及び復旧の遅れ ・布設替の遅れによる漏水等の維持管理上のリスクが増大	前年度に委託業務や試掘調査を実施するなど早期発注に努める。	令和5年度				
令和4年度									
令和5年度					令和6年度				
令和6年度									

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)				
年度	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)	年度	取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
令和2年度	ステップ10 (平成25年度策定済)	-	-	-	令和2年度	-	-	-	-
令和3年度	ステップ10 (平成25年度策定済)	-	-	-	令和3年度	-	-	-	-
令和4年度					令和4年度				
令和5年度									
令和6年度									
不足する取組 (Problem)									
令和2年度	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間が ない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法 令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)	令和5年度				
令和3年度	-	-	-	-					
令和4年度					令和6年度				
令和5年度									
令和6年度									

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)				
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
令和2年度	【管路】 ステップ10 【水道施設】 ステップ5	-	-	-	令和2年度	【水道施設】 水道施設台帳のシステム化に向けて、各課が抱えている課題について洗い出し等を行っている。	直営	費用無し	令和2年度中
令和3年度	【水道施設】 <紙媒体・システム化> ステップ5	直営	無し	台帳の基礎となる資料の状況を確認する。	令和3年度	<紙媒体・システム化> ステップ6～7 (各施設のデータを取りまとめ、エクセルデータとして一つにまとめる)	直営	無し	令和3年度
令和4年度					令和4年度				
令和5年度									
令和6年度									
不足する取組 (Problem)					令和4年度				
令和2年度	不足する取組 (別紙ステップでの段階) ステップ6～10	左記の取組の課題 (システムがない、時間がない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)					
令和3年度	<紙媒体・システム化> ステップ6～7	水道施設情報の保存データ様式がバラバラであり、統一されていない。	過去に作成した紙ベース台帳を用いることで、維持管理に支障は出ていない。	台帳に反映させる情報の整理	令和5年度				
令和4年度					令和6年度				
令和5年度									
令和6年度									

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)									
年度	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)	年度	取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)					
令和2年度	ステップ10 平成25年度に策定	直営	-	-	令和2年度	-	-	-	-					
令和3年度	ステップ10 平成25年度に策定		-	-	令和3年度	-	-	-	-					
令和4年度					令和4年度									
令和5年度														
令和6年度														
不足する取組 (Problem)														
令和2年度	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間がない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)						令和4年度				
	-	-	-	-										
令和3年度	-	-	-	-	令和5年度									
令和4年度					令和6年度									
令和5年度														
令和6年度														

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)				
	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）	取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）	
室戸市	ステップ3	直営	-	-	令和3年度	ステップ3	直営	-	R5
奈半利町	ステップ1	-	-	-		-	-	-	-
安田町	ステップ1	-	-	-		ステップ2	委託	-	R5
馬路村	ステップ2	直営	0	水安全計画作成支援ツール簡易版のダウンロードが完了した。		ステップ3	直営	0	R3
芸西村	-	-	-	-		進捗なし	-	-	-
不足する取組 (Problem)									
	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間がない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）					
室戸市				-					
奈半利町				-					
安田町	基本的な作成方法	専門知識が不足	適正な維持管理への支障	-					
馬路村	ステップ3	時間がない	なし	現状では取り組みの目処がたっていない					
芸西村	-	-	-	-					

	現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)				
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)	
室戸市	令和3年度	ステップ2 汚染レベル2	委託	全体の水質委託に含まれている。	佐喜浜川上流域に家畜を飼っている牧場があるため、原水の指標菌検査を年12回、クリプト検査を年1回行っている。	令和3年度	ステップ2 汚染レベル2 佐喜浜川上流域に家畜を飼っている牧場があるため、原水の指標菌検査を年12回、クリプト検査を年1回行っている	委託	全体の水質検査委託に含まれている。	継続監視
安芸市		実施中	-	-	-		-	-	-	-
安田町		対応済み	委託	-	定期的な水質検査の実施。		継続実施	委託	-	-
馬路村		ステップ3	-	-	-		ステップ4	委託	3,520千円	R3
芸西村		ステップ10 指標菌検査（毎月）	委託	1,947,000円	毎月の水質検査により実施している。		継続実施	委託	-	-
	令和3年度	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間がない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)					
室戸市		ステップ5	原水の指標菌検査で菌が出た場合、浄水量を考慮すると紫外線殺菌装置か膜ろ過装置の設置が必要になるが、概算で見積をとると費用面で困難である。別に水源を見つける等検討が必要になってくる。	現在は汚染レベル2	-					
安芸市		実施中	-	-	-					
安田町		-	-	-	-					
馬路村		ステップ4	専門知識が不足している	なし	現在行っている水質検査で水質を把握する。					
芸西村	-	-	-	-						

現状の取組内容 (Keep)					取組内容 (Try)				
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
室戸市	ステップ10	請負	71,500千円	水道緊急改善事業の活用	令和3年度	ステップ10	請負	71,500千円	水道緊急改善事業 (平成29年度～令和5年度)
安芸市						水源地 認可委託及び申請			
東洋町	ステップ9～10 (基幹管路のみ)	直営、委託	約117,827千円(累計) (工事費及び委託料)	概ね達成できた		-	直営、委託	約45,000千円	令和7年度 平成28年度から10年計画で 実施している目標年度
奈半利町	ステップ9	直営	-	-		ステップ9	直営	50,000千円 ～ 100,000千円未満	R11
安田町	ステップ9～10 (基幹管路のみ)	請負・委託	-	更新計画は策定済み。 ステップ9以降を取り組む。		ステップ10	請負	約114,000千円	R6
北川村	-	-	-	-		配水池の耐震化・更新工事	直営	74,206千円	R3
馬路村	ステップ3	直営	0	耐震性の低い施設を確認した。		ステップ4	直営	0	不明
芸西村	-	-	-	-		公営企業による資産整理 後に実施予定	-	-	-
不足する取組 (Problem)									
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間 がない、専門知識が不 足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支 障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)					
室戸市	ステップ10	予算確保	適正な維持管理への支障	-					
安芸市	-	-	-	-					
東洋町	-	-	-	-					
奈半利町	ステップ7	専門知識が不足	復旧の遅延	-					
安田町	-	-	-	-					
北川村	-	-	-	-					
馬路村	ステップ4	時間がない	なし	取り組みの目処が立っていない。					
芸西村	-	-	-	-					

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)				
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
室戸市	ステップ10	-	-	-	令和3年度	-	-	-	令和2年度策定済み
安芸市	済	-	-	-		-	-	-	-
東洋町	ステップ2	-	-	取組の必要性を理解している段階		-	-	今後見積りして費用を把握したい	令和5年度を予定
田野町	ステップ1～3	-	-	-		ステップ1～3	-	-	-
安田町	ステップ2	-	-	-		ステップ4～ステップ10	委託	4,000千円	R4
馬路村	ステップ2	直営	0	災害が起きた際の事業継続の重要性と通常の防災計画との違いを理解した。		ステップ3	直営	-	不明
芸西村	-	-	-	-		補助金の配分がなかったため、未実施	-	-	-
不足する取組 (Problem)									
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間がない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)					
室戸市	-	-	-	-	令和3年度				
安芸市	-	-	-	-					
東洋町	ステップ2	人材不足により時間がない	特になし	簡易版（県方式）を使用して担当が策定する予定だったが、時間がなく未達成に終わった。今後は、外部委託も検討したい。					
田野町	ステップ1～3	防災計画等十分に理解する知識の不足	災害時の応急給水・復旧の対応の遅れ	防災計画等の理解を進める必要がある					
安田町	ステップ3	専門知識がない	災害発生時の応急給水等も遅れ。	-					
馬路村	ステップ3	時間がない	なし	水道施設台帳の完成にむけて業者と連携する。					
芸西村	-	-	-	-					

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)					
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)	
室戸市	令和3年度	ステップ10	委託	H22・システム導入 R1・300万円（更新）	-	令和3年度	ステップ4・5	直営	-	随時システムへ反映
田野町		ステップ2	-	-	-		ステップ2	-	-	-
馬路村		ステップ8	委託	2,310千円	予算確保が終了し、7月1日から着手している。		ステップ4	委託	2,310千円	R3
芸西村		-	-	-	-		現在システム化に向け入札中。	委託	-	継続
不足する取組 (Problem)										
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間がない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)						
室戸市	令和3年度	ステップ4・5	更新	適正な維持管理への支障	-					
田野町		ステップ3～10	-	-	-					
馬路村		ステップ10	委託期間中	なし	業者からの資料請求に適宜対応していく。					
芸西村		-	-	-	-					

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)				
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
室戸市	ステップ10	委託	上水道事業認可時にまとめて委託（耐震化計画・アセット等）	-	令和3年度	ステップ7・8・9・10	委託	-	
安芸市	ステップ10	-	-	-		ステップ10完了	-	-	-
東洋町	ステップ3	委託	費用はまだ発生していない	-		ステップ4	委託	約6,000千円	R5
馬路村	ステップ2	直営	0	現在のアセットマネジメント取り組み状況の自己評価が完了した。		ステップ3	直営	0	R3
芸西村	-	-	-	-		令和6年度公営企業会計適用に向けて、今年は資産整理を実施	委託	7535千円	R5
不足する取組 (Problem)									
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間がない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)					
室戸市	ステップ7・8・9・10	専門的知識が不足	適正な維持管理への支障	-	令和3年度				
安芸市	完了	-	-	-					
東洋町	-	-	-	-					
馬路村	ステップ3	時間がない	なし	現状では取り組みの目処が立っていない。					
芸西村	-	-	-	-					

高知県水道ビジョン P D C A 進捗管理表（令和2年度）

目指すゴール																									
PLAN（実現方策）			DO（方策の実施）																						
取組み内容	取組み目標		南州市			香南市			香美市			本山市			大豊町			土佐町							
	取組み年度		平成30年度	令和3年度	達成状況	平成30年度	令和3年度	達成状況	平成30年度	令和3年度	達成状況	平成30年度	令和3年度	達成状況	平成30年度	令和3年度	達成状況	平成30年度	令和3年度	達成状況					
【安全な水道①】																									
①作成支援ツール等を活用した水安全計画策定（重要施策）			未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録					
②適切な水質検査や水質監修（広域連携）			-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	-	-	-
③水源の適切な監視と保全の実施			-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	-	-	-
【安全な水道②】																									
①かつストロム対策等による浄水処理の適正化（重要施策）			0/0	0/0	※単年度評価表へ記録	0/1	0/3	※単年度評価表へ記録	19/22	22/25	※単年度評価表へ記録	4/4	4/4	※単年度評価表へ記録	10/10	10/10	※単年度評価表へ記録	1/1	1/1	※単年度評価表へ記録					
【安全な水道③】																									
①更新制導入による指定給水装置工事事業者の資質向上（広域連携）			-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	-	-	-
【強靱な水道①】																									
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●耐震化計画の策定			策定済	策定済	※単年度評価表へ記録	策定済	策定済	※単年度評価表へ記録	策定済	策定済	※単年度評価表へ記録	策定済	策定済	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	策定済	策定済	※単年度評価表へ記録					
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●浄水施設の耐震化			0.0%	0%		1.6%	1.60%		0.0%	8.7%		-	-		-	-		-	-		-	-	-	-	
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●配水池の耐震化			92.6%	98.30%		3.5%	75.00%		100.0%	63.6%		-	-		-	-		-	-		-	-	-	-	
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●基幹管路の耐震適合化			36.8%	36.80%	14.1%	19.30%	1.3%	10.2%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
②土砂災害、津波対策、洪水に対する浄水施設、配水池、基幹管路等の対策			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
【強靱な水道②】																									
①BOP簡易様式等の活用や果外受援も考慮した「水道BCP」策定（重要施策）			未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録					
②災害時等緊急時の資機材確保（広域連携）			-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	-	-	
③災害時対応体制の構築（広域連携）			-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	-	-	
【持続する水道①】																									
①水道ビジョン策定			-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録					
②水道施設台帳の整備及びシステム化の実施（重要施策）（広域連携）			未整備	未整備		未整備	未整備		整備済	未整備		未整備	未整備		未整備	整備済		整備済							
③簡易支援ツール等を活用したアセットマネジメント導入（重要施策）			未実施	未実施		実施済	実施済		未実施	実施済		実施済	実施済		実施済	実施済		実施済							
④適正な水道料金体系導入検討			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-												
⑤市町村の意向を尊重しつつ、経営統合を含めた広域化の検討（広域連携）			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-												
【持続する水道②】																									
①水道事業の受け皿となる支援組織の検討・活用（広域連携）			-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録					
②技術力確保のための研修会の実施（広域連携）			-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-							
③ICT/IoT技術による維持管理の低減、水の安全性確保、災害対応の強化に資する事業運営の効率化（広域連携）			-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-							
④運営基盤強化のための広域支援体制の構築・活用（広域連携）			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-												
【持続する水道③】																									
①現状の取り組みの共有、日常の接点を活かした地域住民との対話			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成向け、取り組む事項（Try）					
	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）		取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）	
香南市	令和3年度	簡易ツールで試験中 ステップ1	直営		令和3年度	ステップ5	直営		R5	
香美市		ステップ4	直営	—		ステップ7	直営	—	R4	
本山市		ステップ1	—	—		—	—	—	—	
大豊町		ステップ2	直営	—		—	ステップ5	直営	—	R5
目標に対して未達成の事項（Problem）										
	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間がない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）						
香南市	令和3年度	基本的な作成方法	専門知識が不足	適正な維持管理の支障						
香美市		基本的な作成方法	専門知識が不足	適正な維持管理の支障	—					
本山市		—	—	—	—					
大豊町		—	—	—	—					

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成向け、取り組む事項（Try）				
	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）		取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）
香南市	ステップ10	委託	全体の水質委託に含まれている	—	令和3年度	ステップ10	委託	全体の水質委託に含まれている	継続監視
香美市	ステップ10 （岡ノ内水源） - （戸板島水源・談議所水源）	直営	31,700千円	岡ノ内水源の対策は令和2年度完了予定だったが、他工事との兼ね合いで繰越施工となった		ステップ10 （岡ノ内簡水） - （戸板島水源・談議所水源）	直営	31,700千円	R2 -
本山市	対策済み 指標菌検査 （毎月又は年複数回実施）	委託	全体の水質検査委託に含まれている。	大規模な配水区域では毎月1回、その他小規模区域等では4回/年の指標菌検査を実施。R2年度は、クリプト対策として、クリプトスポリジウム・ジアルジアでの原水検査も追加で実施(各1回)		継続実施	委託	全体の水質検査に含まれている。	継続
大豊町	ステップ5	委託	全体の水質検査に含まれている。	10施設ある簡易水道施設で4回/年の指標菌検査を実施。		ステップ8	委託	全体の水質検査に含まれている。	継続
目標に対して未達成の事項（Problem）									
	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間がない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）	令和3年度				
香南市									
香美市	戸板島水源地については、濁度計を設置し、濁度管理によるクリプト対策を行っている。	—	適正な維持管理への支障	談議所水源についても、来年度以降に濁度計を設置し、濁度管理によるクリプト対策を行う。指標菌検査を継続実施し、状況により他の対策を検討する。					
本山市	—	—	—	—					
大豊町	—	—	—	—					

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成に向けて、取り組む事項（Try）				
	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）		取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）
南国市	ステップ9・10 （基幹管路）	請負	関係機関（県・高知市）と協議・設計積算（直営）を行っている。	岡豊送水管布設替え（水源地から国分川左岸まで）※国分川より北側から岡豊配水池までは布設替え済。	令和3年度	ステップ5・6・7 達成目標の設定 水源地建築物の耐震化工事	委託		
香南市	更新計画は策定済み	委託				ステップ10 耐震化への更新	請負 委託		
香美市	耐震化計画策定済 浄水施設耐震化率8.7% 配水池耐震化率63.6% 基幹管路耐震適合率10.2%	直営	30,965千円	継続して基幹管路の耐震化に取り組む		基幹管路（送配水管） 耐震化事業 送水管φ300：3,684m （うち推進工160m） 送水管φ150：59m 配水管φ300：1,130m 配水管φ150：579m （うち推進工23m） 配水管φ100：45m 配水管φ75：402m 配水管φ50：500m	直営	約1,030,000千円	R13
本山町	ステップ7・8・9・10※ （大規模給水区域（現在、 施工中）については、ス テップ10。小規模な給水 区域については、ステッ プ8より開始）	委託・請負	約40,000千円 （工事費及び委託料）	—		—	委託・直営	—	令和4年度 ※小規模な給水区域につい ては、令和12年度目標
土佐町	ステップ3 ステップ10 （医療施設のある主要基 幹管路）	請負 請負	平成27～平成29年度 178,398,000	生活基盤施設耐震化等交付金の活用 （遮断弁設置による有事の際の水の確保）		導水管の耐震管への更新 （2/16 施設） 日常の維持管理における有 事の際のBCP対応	委託 請負 委託・直営	10,500,000 26,400,000 —	令和4年度 （優先3施設） —
目標に対して未達成の事項（Problem）									
	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間 がない、専門知識が不 足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支 障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）					
南国市					令和3年度				
香南市	ステップ10	予算確保・専門知識不足							
香美市	—	予算確保	適正な維持管理への支障	—					
本山町									
土佐町	ステップ3 状況調査	人員不足	維持管理の支障	—					

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成向け、取り組む事項（Try）				
	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）		取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）
香南市	ステップ3	委託	4,000千円		令和3年度	ステップ10	委託	4,000千円	R5
香美市	ステップ2	—	—	—		ステップ10	委託	3,754千円	R3
本山市	—	—	—	—		—	—	—	—
大豊町	ステップ2	—	—	—		ステップ4～10	委託	13200千円	R3
土佐町	ステップ3	委託	—	—		ステップ3	委託	3388000	本年度策定予定 （予算化済）
目標に対して未達成の事項（Problem）									
	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間がない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）	TRUE				
香南市	ステップ3	専門知識の不足	災害時の応急給水・復旧対応の遅れ						
香美市	ステップ3	専門知識が不足	災害発生時の応急給水・復旧の遅れ	—					
本山市	ステップ3	専門知識の不足	—	—					
大豊町	ステップ3	専門知識の不足	適正な維持管理への支障	—					
土佐町	ステップ3	専門知識がない	適正な維持管理への支障	—					

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成に向けて、取り組む事項（Try）				
	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）		取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）
南国市	ステップ7・8	委託		倉庫に保管してある送配水管の資料はシステムに反映。今年度からは前年度の施工分をシステム入力及び水源配水池施設の取りまとめを着手。	令和3年度	ステップ7・8	委託		
香南市	ステップ3	委託・直営	5,200千円			ステップ3	委託・直営	5,200千円	R3
香美市	ステップ10	委託	不明	—		ステップ4・5	委託	1,122千円	R3
大豊町	R2.7.28契約済み ステップ5 （固定資産台帳及び資産評価）	委託	15,950千円	改正水道法によりR4年9月末までに整備できること。		ステップ6～7	委託	15,950千円	R4
土佐町	ステップ10 （主に管路台帳）	委託	平成16システム導入（無償） 平成30システム更新 （7,992,000）	PDF情報からGIS化		ステップ4	直営	—	保守委託による適正な維持管理
目標に対して未達成の事項（Problem）									
	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間がない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）					
南国市					令和3年度				
香南市	委託予定ではあるが直営でも対応できそうのため現在データ整理中	直営データにて対応した場合水道台帳として問題ないのか	適正な維持管理に支障						
香美市	ステップ4・5	システムと現地が合致しない箇所がある	適正な維持管理への支障	—					
大豊町	完成に向けて整備する。	時間がない。	適正な維持管理への支障	早期に整備を完成し、適正な管理に努める。					
土佐町	ステップ4	更新（異動での引継ぎの専門知識が不足）	適正な維持管理への支障	—					

目標に対して達成できた事項 (Keep)					目標達成に向けて、取り組む事項 (Try)					
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)	
南国市	令和3年度	ステップ1・2・3	委託		令和3年度	ステップ1・2・3	委託		簡易支援ツール活用を前提とした資産の資料作成を検討中。	
香南市		ステップ10	委託	上水道事業認可変更時にまとめて委託						
香美市		ステップ10	委託	耐震化・更新計画策定業務と併せて委託		—	ステップ7・8・9・10更新	直営	—	R3
大豊町		ステップ1	—	—		—	ステップ1	—	—	—
土佐町		ステップ1	—	—		—	—	—	—	—
目標に対して未達成の事項 (Problem)										
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間がない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)						
南国市	令和3年度									
香南市										
香美市		ステップ7・8・9・10	料金改定等による見直し	適正な維持管理への支障		—				
大豊町		—	—	—		—				
土佐町		—	—	—		—				

高知県水道ビジョン P D C A 進捗管理表（令和3年度）

目指すゴール																									
PLAN（実現方策）			DO（方策の実施）																						
取組み内容	取組み目標			土佐市			いの町			仁深川町			佐川町			越知町			日高村						
	取組み年度	平成30年度	令和3年度	達成状況	平成30年度	令和3年度	達成状況	平成30年度	令和3年度	達成状況	平成30年度	令和3年度	達成状況	平成30年度	令和3年度	達成状況	平成30年度	令和3年度	達成状況						
【安全な水道①】																									
①作成支援ツール等を活用した水安全計画策定（重要施策）	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定					
②適切な水質検査や水質監修（広域連携）	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	-	-	-	-	-
③水源の適切な監視と保全の実施	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	-	-	-	-	-
【安全な水道②】																									
①かつたスプレッドシート等による浄水処理の適正化（重要施策）	0/1	0/1	※単年度評価表へ記録	9/12	0/3	※単年度評価表へ記録	0/0	0/1	※単年度評価表へ記録	1/5	1/5	※単年度評価表へ記録	3/5	3/5	※単年度評価表へ記録	0/0	0/0	※単年度評価表へ記録	-	-					
【安全な水道③】																									
①更新制導入による指定給水装置工事事業者の資質向上（広域連携）	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	-	-	-	-	-
【強靱な水道①】																									
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●耐震化計画の策定	策定済	策定済	※単年度評価表へ記録	策定済	策定済	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	策定済	策定済	※単年度評価表へ記録	策定済	策定済	※単年度評価表へ記録	策定済	策定済	※単年度評価表へ記録	策定済	策定済					
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●浄水施設の耐震化	78.2%	78.2%		0.0%	63.1%		-	-		63.8%	63.80%		0.0%	-		-	-		-						
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●配水池の耐震化	72.6%	72.6%		0.0%	56.6%		-	-		85.5%	85.50%		0.0%	-		-	-		-						
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●基幹管路の耐震適合化	28.7%	30.0%	45.4%	48.8%	-	-	63.0%	66.50%	17.6%	-	-	-	-												
②土砂災害、津波対策、洪水に対する浄水施設、配水池、基幹管路等の対策	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-												
【強靱な水道②】																									
①BOP簡易様式等の活用や果外受援も考慮した「水道BCP」策定（重要施策）	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定					
②災害時等緊急時の資機材確保（広域連携）	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-						
③災害時対応体制の構築（広域連携）	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-						
【持続する水道①】																									
①水道ビジョン策定	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-					
②水道施設台帳の整備及びシステム化の実施（重要施策）（広域連携）	整備済	整備済		整備済	整備済		未整備	未整備		整備済	整備済		整備済	未整備		未実施	実施済								
③簡易支援ツール等を活用したアセットマネジメント導入（重要施策）	実施済	実施済		実施済	実施済		実施済	実施済		実施済	実施済		実施済	未実施		未実施	実施済		実施済						
④適正な水道料全体系導入検討	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-												
⑤市町村の意向を尊重しつつ、経営統合を含めた広域化の検討（広域連携）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-												
【持続する水道②】																									
①水道事業の受け皿となる支援組織の検討・活用（広域連携）	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-					
②技術力確保のための研修会の実施（広域連携）	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-								
③ICT/IoT技術による維持管理の低減、水の安全性確保、災害対応の強化に資する事業運営の効率化（広域連携）	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-								
④運営基盤強化のための広域支援体制の構築・活用（広域連携）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-												
【持続する水道③】																									
①現状の取り組みの共有、日常の接点を活かした地域住民との対話	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成に向けて、取り組む事項（Try）				
	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）		取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）
土佐市	ステップ2	直営	—	—	令和3年度	ステップ3	直営	—	R6
いの町	step10 （19施設中3施設）	県代行	—	特になし		step10 （19施設中6施設）	直営	—	R3
仁淀川町	ステップ1	直営	—	—		ステップ1	直営	—	R③
佐川町	step1	—	—	—		step1	—	—	—
越知町	ステップ2	直営	—	—		ステップ3の実施に向けて準備	直営	—	R6
目標に対して未達成の事項（Problem）									
	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間がない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）					
土佐市	ステップ3以降	専門知識が不足	適正な維持管理の支障	水安全計画の策定が必要である	令和3年度				
いの町	—	—	—	—					
仁淀川町	ステップ1～ステップ4	水安全計画の認識不足 必要資料の収集	適正な維持管理への支障	—					
佐川町	step1～	専門知識が不足	適正な維持管理への支障	—					
越知町	ステップ2	専門知識が不足	適正な維持管理への支障	—					

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成向け、取り組む事項（Try）				
	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）		取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）
土佐市	ステップ3	直営			令和3年度	ステップ4 施設の状況及び水質検査結果の整理	直営	—	R6
いの町	step7	委託	6,242,000円 （事業認可変更届出書作成委託費用）	特になし		step9 （3施設中3施設）	委託	13,539,900円 （実施設計委託費用）	R6
仁淀川町	ステップ3	委託	全体の水質検査委託に含まれている。	—		ステップ3	委託	—	R3
佐川町	step4	—	—	財源確保に向けての料金改定（20%）の実施		step5～	—	—	令和17年度
越知町	ステップ7	委託	—	—		ステップ5	委託	4,920千円	片岡地区：R3 本村地区：R4
日高村	ステップ2、レベル2	委託	全体の水質検査委託に含まれている。	毎月の水質検査で実施している		継続実施	委託	全体の水質検査に含まれる	完了しない
	目標に対して未達成の事項（Problem）								
	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間がない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）					
土佐市	ステップ4以降	専門知識・職員不足	適正な維持管理への支障	浄水処理の適正化が必要である	令和3年度				
いの町	—	—	—	—					
仁淀川町	ステップ5	対策方式の検討 施設整備費の費用面	現在はレベル2	継続的に監視する					
佐川町	step5～	専門知識・職員が不足	適正な維持管理への支障	浄水処理の適正化が必要					
越知町	—	—	—	—					
日高村	継続実施	—	—	—					

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成向け、取り組み事項（Try）					
	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）		取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）	
土佐市	ステップ10	委託・請負	—	—	令和3年度	ステップ10	委託・請負	管路設計 16,423千円	令和21年度	
いの町	浄水施設 step10 （19施設中1施設） 配水池 step10 （28池中1池廃止） 基幹管路 step9	請負・委託	浄水施設 60,181,000円 （水源地改修・耐震補強） 配水池 25,080,000円 （配水池取壊し） 基幹管路 6,237,000円 （実施設計）	特になし		配水池 step9 （19施設中1施設） 基幹管路 step10	請負・委託	配水池 6,391,000円 （耐震診断（詳細診断）） 基幹管路 35,035,000円 （耐震管布設替）	R3	
仁淀川町	ステップ9 （基幹管路のみ） （8配水区中2配水区）	直営	70,575千円	—		ステップ10（基幹管路のみ） （8配水区中2配水区）	委託・請負	1,000,000千円	R12	
佐川町	step10	委託・請負	—	料金改定（20%）の実施 交付金等の財源の確保		料金改定（20%）の実施 交付金等の財源の確保	委託・請負	管路設計 7,733千円 請負工事 151,327千円	基幹管路 令和10年度	
越知町	ステップ5	委託	—	—		ステップ6へ向けての準備	委託	—	R4	
日高村	ステップ3	—	—	—		ステップ5	委託	現在、試算中	令和11年度	
目標に対して未達成の事項（Problem）										
	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間がない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）						
土佐市	ステップ4・5・7	一部未整理がある	災害時の対応に遅れが生じる。	水道BCPの策定時に整理する必要がある						
いの町	—	—	—	—						
仁淀川町	—	—	—	—						
佐川町	step7	専門知識・職員が不足 水道BCPの策定	災害発生時の応急給水等への対応	早期の水道BCPの策定						
越知町	ステップ5	財源不足	南海トラフ地震への対応	—						
日高村	ステップ4～10	順次取組中	非常時対応に懸念	今後も順次取組を継続する。						

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成に向けて、取り組む事項（Try）				
	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）		取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）
土佐市	ステップ7	直営、一部委託	—	—	令和3年度	ステップ3～7 令和3年度中にステップ7まで作成し、以後ステップ8以降を作成予定	直営	—	令和4年度
いの町	step3	直営	—	特になし		step4	直営	—	R5
仁淀川町	ステップ2	直営	—	—		ステップ2	直営	—	R4
佐川町	step1	—	—	—		step2～	—	—	令和4年度
越知町	ステップ2	直営	—	—		ステップ3以降へ向けて準備	直営	—	
目標に対して未達成の事項（Problem）									
	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間がない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）					
土佐市	ステップ3以降	職員不足	災害時の対応に遅れが生じる。	早期完成の必要性も感じる一方、直営により職員の災害時危機管理の向上が図れる	令和3年度				
いの町	—	—	—	—					
仁淀川町	ステップ2	防災担当者との連携	—	—					
佐川町	step2～	専門知識・職員が不足	災害発生時の応急給水等への対応	早期の水道BCPの策定					
越知町	ステップ3以降	専門知識が不足	適正な維持管理への支障	—					

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成に向けて、取り組む事項（Try）				
	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）		取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）
いの町	step10	—	—	—	令和3年度	—	—	—	—
仁淀川町	ステップ1	直営	—	—		ステップ1～ステップ3	直営	—	R3
佐川町	step9	委託	8,910千円	交付金の活用		step10	委託	8,910千円	令和3年度
越知町	ステップ3	直営	—	—		ステップ5	直営	—	R4 紙ベースでの台帳整備を図る
日高村	ステップ10	委託	—	施設をクリックすると、スキャンしたデータなどが表示される		ステップ5	直営	—	随時システムに反映
目標に対して未達成の事項（Problem）									
	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間が ない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）					
いの町	—	—	—	—	令和3年度				
仁淀川町	ステップ1	水道施設データの不足	維持管理への支障	更新需要の増大や短期間への集中、更新財源の不足が懸念される					
佐川町	step10	—	適正な維持管理への支障	—					
越知町	—	—	—	—					
日高村	情報の更新	特になし	特になし	今後も情報の更新が必要					

目標に対して達成できた事項 (Keep)					目標達成向け、取り組む事項 (Try)				
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
いの町	step10	—	—	—	令和3年度	—	—	—	—
仁淀川町	ステップ5	直営	—	—		ステップ5	直営	—	R3
佐川町	step10	—	—	—		—	—	—	—
越知町	ステップ2	直営	—	—		ステップ2	直営	—	—
目標に対して未達成の事項 (Problem)									
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間がない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)					
いの町	—	—	—	—	令和3年度				
仁淀川町	ステップ5	施設台帳が未整備	適正な維持管理への支障	更新需要の増大や短期間への集中、更新財源の不足が懸念される					
佐川町	—	—	—	—					
越知町	ステップ2以降	専門知識が不足	適正な維持管理への支障	—					

目指すゴール 〈災害に強く持続ある水道の実現に向け、水道基盤の強化を目指す〉

PLAN（実現方策）		DO（方策の実施）				
須崎市	取組計画	令和2年度の計画	令和3年度の計画	令和4年度の計画	令和5年度年度の計画	令和6年度の計画
		作成支援ツール等を活用した水安全計画の策定	クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化	クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化	クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化	クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化
		クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化
	取組計画	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	作成支援ツール等を活用した水安全計画の策定	BCP簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」の策定		
			BCP簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」の策定			
		令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	令和10年度の計画	令和11年度の計画
	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	
中土佐町	取組計画	令和2年度の計画	令和3年度の計画	令和4年度の計画	令和5年度の計画	令和6年度の計画
		BCP簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」の策定	作成支援ツール等を活用した水安全計画の策定	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化
		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	水道施設台帳の整備及びシステム化の実施		
	取組計画		簡易支援ツール等を活用したアセットマネジメントの導入			
		令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	令和10年度の計画	令和11年度の計画
		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化
梶原町	取組計画	令和2年度の計画	令和3年度の計画	令和4年度の計画	令和5年度の計画	令和6年度の計画
		作成支援ツール等を活用した水安全計画の策定	作成支援ツール等を活用した水安全計画の策定	水道施設台帳の整備及びシステム化の実施	水道施設台帳の整備及びシステム化の実施	水道施設台帳の整備及びシステム化の実施
	取組計画	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	令和10年度の計画	令和11年度の計画
		BCP簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」の策定	BCP簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」の策定	BCP簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」の策定	クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化	クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化
津野町	取組計画	令和2年度の計画	令和3年度の計画	令和4年度の計画	令和5年度の計画	令和6年度の計画
		BCP簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」の策定	BCP簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」の策定	BCP簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」の策定	簡易支援ツール等を活用したアセットマネジメントの導入	簡易支援ツール等を活用したアセットマネジメントの導入
		作成支援ツール等を活用した水安全計画の策定	作成支援ツール等を活用した水安全計画の策定	作成支援ツール等を活用した水安全計画の策定		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化
	取組計画		水道施設台帳の整備及びシステム化の実施	水道施設台帳の整備及びシステム化の実施		
		令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	令和10年度の計画	令和11年度の計画
		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化	クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化	クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化
四万十町	取組計画	令和2年度の計画	令和3年度の計画	令和4年度の計画	令和5年度の計画	令和6年度の計画
		作成支援ツール等を活用した水安全計画の策定	BCP簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」の策定	BCP簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」の策定	BCP簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」の策定	
		クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化	簡易支援ツール等を活用したアセットマネジメントの導入	水道施設台帳の整備及びシステム化の実施	水道施設台帳の整備及びシステム化の実施	
	取組計画	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	令和10年度の計画	令和11年度の計画
					浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化

目指すゴール																		
PLAN（実現方策）			DO（方策の実施）															
取組み内容	須崎市			中土佐町			橋原町			津野町			四万十町					
	平成30年度	令和3年度	達成状況	平成30年度	令和3年度	達成状況	平成30年度	令和3年度	達成状況	平成30年度	令和3年度	達成状況	平成30年度	令和3年度	達成状況			
【安全な水道①】																		
①作成支援ツール等を活用した水安全計画策定（重要施策）	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	策定済	※単年度評価表へ記録			
②適切な水質検査や水質監修（広域連携）	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	-
③水源の適切な監視と保全の実施	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	-
【安全な水道②】																		
①カフスナリウム対策等による浄水処理の適正化（重要施策）	0/5	0/8		1/11	5/5		3/3	0/6		9/10	9/10		29/29	29/29				
【安全な水道③】																		
①更新制導入による指定給水装置工事業者の資質向上（広域連携）	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-				
【強靱な水道①】																		
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●耐震化計画の策定	策定済	策定済	※単年度評価表へ記録	策定済	策定済	※単年度評価表へ記録	策定済	策定済	※単年度評価表へ記録	策定	未策定	※単年度評価表へ記録	策定済	未策定	※単年度評価表へ記録			
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●浄水施設の耐震化	0.0%	0.0%		-	-		-	-		-	-		-	-		-	100%	36%
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●配水池の耐震化	74.5%	74.5%		-	-		-	-		-	-		-	-		-	100.0%	31.3%
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●基幹管路の耐震適合化	19.9%	19.8%		-	-		-	-		-	-		-	-		-	31.0%	31.0%
②土砂災害、津波対策、洪水に対する浄水施設、配水池、基幹管路等の対策	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	-
【強靱な水道②】																		
①BCP簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」策定（重要施策）	未策定	未策定		未策定	未策定		未策定	未策定		未策定	未策定		未策定	未策定				
②災害時等緊急時の資機材確保（広域連携）	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-				
③災害時対応体制の構築（広域連携）	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-				
【持続する水道①】																		
①水道ビジョン策定	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録			
②水道施設台帳の整備及びシステム化の実施（重要施策）（広域連携）	整備済	整備済		未整備	未整備		未整備	未整備		未整備	未整備		未整備	未整備		未整備	未整備	未整備
③簡易支援ツール等を活用したアセットマネジメント導入（重要施策）	実施済	実施済		実施済	実施済		実施済	実施済		実施済	実施済		実施済	実施済		実施済	実施済	実施済
④適正な水道料金体系導入検討	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	-
⑤市町村の意向を尊重しつつ、経営統合を含めた広域化の検討（広域連携）	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	-
【持続する水道②】																		
①水道事業の受け皿となる支援組織の検討・活用（広域連携）	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-				
②技術力確保のための研修会の実施（広域連携）	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-				
③ICT/IoT技術による維持管理の低減、水の安全性確保、災害対応の強化に資する事業運営の効率化（広域連携）	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-				
④運営基盤強化のための広域支援体制の構築・活用（広域連携）	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-				
【持続する水道③】																		
①現状の取り組みの共有、日常の接点を活かした地域住民との対話	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-				

作成支援ツール等を活用した水安全計画の策定における単年度（年度別）評価表（令和2年度～令和6年度）

（須崎圏域）

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)					
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)	
須崎市	令和3年度	ステップ6～10 令和2年度に10箇所の水源の内5箇所について策定した。	県代行	費用無し	特になし	令和3年度	ステップ6～10 残る5箇所の水源について計画策定を行う	直営	費用無し	R3
中土佐町		ステップ2	直営	-	特になし		ステップ5	直営	-	-
橋原町		ステップ1	-	-	特になし		ステップ2	直営		R3
津野町		ステップ2 「水安全計画作成支援ツール簡易版」を入手 ステップ3 水安全計画策定の基本事項を決定する。 ステップ4 〈事業体内の〉必要資料の収集を行う。	直営	なし	特になし。		ステップ5 「水安全計画作成支援ツール簡易版」へ入力を開始したばかりなので、順次入力を行っていく。	直営	なし	R4
不足する取組 (Problem)										
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間がない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)						
須崎市	令和3年度	ステップ6～10 5つの水源について必要な情報を収集する必要がある	課題無し	適正な維持管理への支障	特になし					
中土佐町		基本的な作成方法	専門知識が不足	適正な維持管理への支障	特になし					
橋原町		ステップ2以降の水安全計画を具体的にどのように策定するかを検討	職員の専門知識、経験不足、時間不足	非常時における初動対応への支障	特になし					
津野町		ステップ5 「水安全計画作成支援ツール簡易版」への初回入力	人員、時間が不足している。	左記の課題が支障となっている。	「水安全計画作成支援ツール簡易版」へ入力を開始したばかりなので、順次入力を行っていく。					

クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化における単年度（年度別）評価表（令和2年度～令和6年度）

（須崎圏域）

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)					
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)	
須崎市	令和3年度	ステップ3～5 8水源の内2水源については、県代行モデルにて対策手法を決定。残りの水源についても対策の必要性を確認済。レベル4の水源への配水濁度計を設置	県代行 直営	県代行費用無し 濁度計 10,406,000円	特になし	令和3年度	ステップ4～5 基本情報の整理を行う	直営	費用無し	R6
中土佐町		対応済み 指標菌検査（毎月）	委託	1,652千円	毎月の水質検査により実施している		継続実施	委託	-	-
構原町		ステップ1	-	-	-		ステップ1～2	要検討	要検討	要検討
津野町		ステップ4～5 施設整備が必要な浄水施設及び原水水質等の基本情報を整理し、クリプト対策に向けた手法を検討する。	直営	なし	各施設のリスクレベルは把握しているが、現施設に緩速ろ過施設や他の手法を導入する場合、用地や予算等の問題があるため次のステップに進めない状況である。		ステップ5 クリプト対策に向けた手法を検討する。	直営	なし	手法の検討を行うと伴に、用地や予算等を確保しなければならぬため、完了目標年度は不明とする。
不足する取組 (Problem)										
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間がない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)						
須崎市	令和3年度	ステップ4～5 リスクレベルの高い水源の対策	整備に係る費用 専門知識が不足	水源汚染による給水停止	早期に対策を講じなければならない					
中土佐町		-	-	-	-					
構原町		ステップ1における予防対策・応急対応など理解をより深める必要がある。	職員の専門知識、経験不足	非常時における初動対応への支障	-					
津野町		ステップ5 クリプト対策に向けた手法を検討する	人員、時間が不足している。	用地や予算等が支障となる。	各施設のリスクレベルは把握しているが、現施設に緩速ろ過施設や他の手法を導入する場合、用地や予算等の問題があるため次のステップに進めない状況である。					

現状の取組状況 目標に対して達成できた事項 (Keep)					取組内容 (Try)				
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
須崎市	ステップ2～10 基幹管路の耐震管更新工事の発注 施設の耐震計画の整理	直営	耐震管更新工事 15,961,000円 施設の耐震計画の整理 費用無し	特になし	令和3年度	ステップ2～10 基幹管路の耐震管更新工事の完了 施設の耐震計画の整理	直営 委託	耐震管更新工事 26,906,000円 水道施設耐震診断業務 4,015,000円	R11
中土佐町	更新計画は作成済み	-	-	更新計画は作成済み		ステップ9・10	委託	1,184,865千円	R9 ※平成30年度より10年計画で実施している目標年度
構原町	ステップ1	-	-	-		ステップ1	未定	未定	未定
津野町	ステップ1 基本情報の整理	直営	なし	特になし		ステップ1 基本情報の整理	直営	なし	R8
四万十町	ステップ1	-	-	-		ステップ3	直営	-	-
不足する取組 (Problem)									
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間が がない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支 障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)					
須崎市	ステップ2～10 基幹管路耐震化	耐震管布設替に係る費用 の不足	今後発生が予想される南海 トラフ地震等による断水	基幹管路耐震化の進捗率を上げ る	令和3年度				
中土佐町	ステップ9・10	財源の確保	災害時の被害拡大	-					
構原町	ステップ1	職員の専門知識、経験不足	維持管理への支障	-					
津野町	ステップ1 基本情報の整理	人員、時間が不足している。 また、計画策定について しっかり内容を把握していない。	左記の課題が支障となっ ている。	策定にあたって、情報収集を行 わなければならない。					
四万十町	令和10年度まで起債償還 が高額であり、耐震化対 策に取り込めない。	財源不足により取り組め ない	-	-					

BCP簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」の策定における単年度（年度別）評価表（令和2年度～令和6年度）

（須崎圏域）

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)					
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)	
須崎市	令和3年度	ステップ2 水道BCPの必要性を踏まえ外部委託することとする。	直営	費用無し	特になし	令和3年度	ステップ3 外部委託に向けての情報収集	直営	費用無し	R4
中土佐町		ステップ2 R3.2発注済	委託	3,520千円	策定中 R3.11末 完了予定		ステップ10	委託	-	R3
構原町		ステップ1					ステップ2	未定	未定	未定
津野町		ステップ2 水道の立場での取組の必要性を理解する	直営	なし	令和4年度にBCP策定について発注予定である。		ステップ3～10	委託	600万円	R4
四万十町		ステップ2	直営	0	-		ステップ3	直営	0	R5
不足する取組 (Problem)										
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間がない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)						
須崎市	令和3年度	ステップ3 外部委託に向けての情報収集	策定に係る費用	災害発生時の業務継続に支障	年度当初からの国からの交付措置を期待していたことで本年度実施とならなかった					
中土佐町		ステップ10	-	-	-					
構原町		ステップ1～2における水道の立場での災害関連情報の理解	職員の専門知識、経験不足	非常時の初動対応への支障						
津野町		ステップ3 水道事業体ごとの危機管理計画の整備状況の確認	なし	なし	令和4年度にBCP策定について発注予定である。					
四万十町		既存の応急マニュアルが存在し、それを基にしたBCP策定を目指しているが、人・時間が限られるため、直営ならば令和3年度から2～3年にかけて取り組みたい。	知識・人・時間がなく、BCP策定ができない。							

水道施設台帳の整備及びシステム化の実施における単年度（年度別）評価表（令和2年度～令和6年度）

（須崎圏域）

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)				
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
須崎市	ステップ10	無し	無し	無し	令和3年度	無し	無し	無し	目標達成済
中土佐町	ステップ1	直営	-	-		ステップ1	直営	-	未定
構原町	ステップ1	-	-	-		ステップ1	未定	未定	未定
津野町	ステップ1～2 水道施設台帳の必要性の認識及び改正水道法の理解、台帳整備状況の調査	委託	未定	公営企業会計の移行と同時に水道施設の台帳を整備する。		ステップ1～2 水道施設台帳の必要性の認識及び改正水道法の理解、台帳整備状況の調査	委託	未定	R4
四万十町	ステップ5	委託	R2年度14,960千円（予定） R3年度6,000千円（予定）			ステップ7	直営	0	R4
不足する取組 (Problem)									
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間が足りない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)					
須崎市	無し	無し	無し	無し	令和3年度				
中土佐町	ステップ1	専門知識が不足	施設及び配管の適切な把握への支障	-					
構原町	ステップ1に関連する知識の理解	職員の専門知識、経験不足	水道施設・配管の適切な把握への支障	-					
津野町	ステップ1～2 水道施設台帳の必要性の認識及び改正水道法の理解、台帳整備状況の調査。	専門知識がない。	人員・時間が足りていない	公営企業会計の移行と同時に水道施設の台帳を整備する。					
四万十町	ステップ6	システム、専門知識がない							

簡易支援ツール等を活用したアセットマネジメントの導入における単年度（年度別）評価表（令和2年度～令和6年度）

（須崎圏域）

	現状の取組状況 (Keep)				取組内容 (Try)			
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)	取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
須崎市	ステップ10	無し	無し	無し	無し	無し	無し	目標達成済み
中土佐町	ステップ1	直営	—	—	ステップ1	直営	—	未定
橋原町	ステップ1	-	-	無し	ステップ1	未定	未定	未定
津野町	令和3年度 ステップ1 水道事業におけるアセットマネジメントに関する手引きの理解	直営	なし	アセットマネジメントについてしっかり理解する必要がある。	令和3年度 ステップ1～2 水道事業におけるアセットマネジメントに関する手引きを理解する。また、現状のアセットマネジメントの取組状況の自己評価を行う。	直営	なし	R6
四万十町	ステップ1	直営	0	旧上水分については簡易ツールを用いてアセットマネジメントを実施したが、結果から管路更新が必要だが財源不足になる恐れがあることが分かった。	ステップ2	直営	0	R3
	不足する取組 (Problem)							
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間が ない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支 障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)				
須崎市	無し	無し	無し	無し				
中土佐町	ステップ1	専門知識が不足	適切な水道施設の資産評価への支障	—				
橋原町	ステップ1	職員の専門知識、経験不足	適切な水道施設の資産評価の支障	無し				
津野町	ステップ1 水道事業におけるアセットマネジメントに関する手引きの理解	人員、時間と専門知識が不足している。	左記の課題が支障となっている。	アセットマネジメントについてしっかり理解する必要がある。				
四万十町	ステップ2	人・時間の不足	-	無し				

高知県水道ビジョン P D C A進捗管理表（令和2年度～令和6年度）

（幡多圏域）

目指すゴール （災害に強く持続ある水道の実現に向け、水道基盤の強化を目指す）

PLAN（実現方策）		DO（方策の実施）				
宿毛市	取組み目標	令和2年度の目標	令和3年度の目標	令和4年度の目標	令和5年度年度の目標	令和6年度の目標
		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化
	取組み目標	令和7年度の目標	令和8年度の目標	令和9年度の目標	令和10年度の目標	令和11年度の目標
		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化
土佐清水市	取組み目標	令和2年度の目標	令和3年度の目標	令和4年度の目標	令和5年度年度の目標	令和6年度の目標
		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化
	取組み目標	令和7年度の目標	令和8年度の目標	令和9年度の目標	令和10年度の目標	令和11年度の目標
		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化
四万十市	取組み目標	令和2年度の目標	令和3年度の目標	令和4年度の目標	令和5年度年度の目標	令和6年度の目標
		作成支援ツール等を活用した水安全計画の策定	作成支援ツール等を活用した水安全計画の策定			
	取組み目標	令和7年度の目標	令和8年度の目標	令和9年度の目標	令和10年度の目標	令和11年度の目標
		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化
大月町	取組み目標	令和2年度の目標	令和3年度の目標	令和4年度の目標	令和5年度年度の目標	令和6年度の目標
		水道施設台帳の整備及びシステム化の実施	作成支援ツール等を活用した水安全計画の策定	BCP簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」の策定	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化
	取組み目標	令和7年度の目標	令和8年度の目標	令和9年度の目標	令和10年度の目標	令和11年度の目標
		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化
三原村	取組み目標	令和2年度の目標	令和3年度の目標	令和4年度の目標	令和5年度年度の目標	令和6年度の目標
		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化
	取組み目標	令和7年度の目標	令和8年度の目標	令和9年度の目標	令和10年度の目標	令和11年度の目標
		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化
黒潮町	取組み目標	令和2年度の目標	令和3年度の目標	令和4年度の目標	令和5年度年度の目標	令和6年度の目標
		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化
	取組み目標	令和7年度の目標	令和8年度の目標	令和9年度の目標	令和10年度の目標	令和11年度の目標
		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化

高知県水道ビジョン P D C A進捗管理表（令和2年度～令和6年度）

目指すゴール																											
PLAN（実現方策）			DO（方策の実施）																								
取組み内容	取組み目標			宿毛市			土佐清水市			四万十市			大月町			三原村			黒潮町								
	取組み年度	平成30年度	令和3年度	達成状況	平成30年度	令和3年度	達成状況	平成30年度	令和3年度	達成状況	平成30年度	令和3年度	達成状況	平成30年度	令和3年度	達成状況	平成30年度	令和3年度	達成状況								
【安全な水道①】																											
①作成支援ツール等を活用した水安全計画策定（重要施策）	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	策定済	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録						
②適切な水質検査や水質監修（広域連携）	—	—		—	—		—	—		—	—		—	—		—	—		—	—		—	—	—	—	—	—
③水源の適切な監視と保全の実施	—	—		—	—		—	—		—	—		—	—		—	—		—	—		—	—	—	—	—	—
【安全な水道②】																											
①ケラフスホリウム対策等による浄水処理の適正化（重要施策）	2/2	2/2	※単年度評価表へ記録	1/11	10/10	※単年度評価表へ記録	3/3	2/2	※単年度評価表へ記録	10/10	10/10	※単年度評価表へ記録	0/1	0/1	※単年度評価表へ記録	6/9	6/9	※単年度評価表へ記録	6/9	6/9	※単年度評価表へ記録						
【安全な水道③】																											
①更新制導入による指定給水装置工事事業者の資質向上（広域連携）	—	—		—	—		—	—		—	—		—	—		—	—		—	—		—	—	—	—	—	—
【強靱な水道①】																											
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●耐震化計画の策定	策定済	策定済	※単年度評価表へ記録	策定済	策定済	※単年度評価表へ記録	策定済	未策定	※単年度評価表へ記録	策定済	策定済	※単年度評価表へ記録	策定済	策定済	※単年度評価表へ記録	策定済	策定済	※単年度評価表へ記録	策定済	策定済	※単年度評価表へ記録						
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●浄水施設の耐震化	100%	100.0%		56.3%	56.3%		0.0%	0.0%		—	—		—	—		—	—		—	—		0.0%	0.0%	—	—		
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●配水池の耐震化	81.2%	81.2%		50.6%	50.6%		0.0%	0.0%		—	—		—	—		—	—		—	—		47.2%	47.2%	—	—		
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●基幹管路の耐震適合化	92.7%	41.3%	14.9%	14.9%	37.4%	40.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	8.1%	11.0%	—	—									
②土砂災害、津波対策、洪水に対する浄水施設、配水池、基幹管路等の対策	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—								
【強靱な水道②】																											
①BCP簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」策定（重要施策）	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	策定済	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録	未策定	未策定	※単年度評価表へ記録						
②災害時等緊急時の資機材確保（広域連携）	—	—		—	—		—	—		—	—		—	—		—	—		—	—		—	—	—	—	—	
③災害時対応体制の構築（広域連携）	—	—		—	—		—	—		—	—		—	—		—	—		—	—		—	—	—	—	—	
【持続する水道①】																											
①水道ビジョン策定	—	—	※単年度評価表へ記録	—	—	※単年度評価表へ記録	—	—	※単年度評価表へ記録	—	—	※単年度評価表へ記録	—	—	※単年度評価表へ記録	—	—	※単年度評価表へ記録	—	—	※単年度評価表へ記録						
②水道施設台帳の整備及びシステム化の実施（重要施策）（広域連携）	整備済	整備済		整備済	整備済		整備済	未整備		未整備	未整備		未整備	整備済		整備済											
③簡易支援ツール等を活用したアセットマネジメント導入（重要施策）	未実施	未実施		未実施	未実施		未実施	未実施		実施済	実施済		実施済	実施済		実施済											
④適正な水道料金体系導入検討	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—								
⑤市町村の意向を尊重しつつ、経営統合を含めた広域化の検討（広域連携）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—								
【持続する水道②】																											
①水道事業の受け皿となる支援組織の検討・活用（広域連携）	—	—	※単年度評価表へ記録	—	—	※単年度評価表へ記録	—	—	※単年度評価表へ記録	—	—	※単年度評価表へ記録	—	—	※単年度評価表へ記録	—	—	※単年度評価表へ記録	—	—	※単年度評価表へ記録						
②技術力確保のための研修会の実施（広域連携）	—	—		—	—		—	—		—	—		—	—		—											
③ICT/IoT技術による維持管理の低減、水の安全性確保、災害対応の強化に資する事業運営の効率化（広域連携）	—	—		—	—		—	—		—	—		—	—		—											
④運営基盤強化のための広域支援体制の構築・活用（広域連携）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—								
【持続する水道③】																											
①現状の取り組みの共有、日常の接点を活かした地域住民との対話	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—								

	目標に対して達成できた事項（Keep）				目標達成に向けて、取り組む事項（Try）					
	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）	取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）		
土佐清水市	令和3年度	ステップ2	直営	0円	水安全計画策定の基本事項の検討	令和3年度	ステップ3	直営	0円	R4
四万十市		ステップ4～10	直営	0円	-		ステップ4～10	直営	0円	R3
大月町		ステップ1	-	-	-		-	-	-	-
三原村		ステップ1	-	-	-		ステップ3	-	-	-
目標に対して未達成の事項（Problem）										
	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間がない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）						
土佐清水市	ステップ3～10	時間がない	専門知識が不足	-						
四万十市	-	-	-	-						
大月町	基本的な作成方法	専門知識が不足	専門知識が不足	-						
三原村	ステップ4	-	-	-						

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成に向けて、取り組む事項（Try）					
	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）		取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）	
土佐清水市	令和3年度	ステップ5	委託	更新計画に含まれる	令和3年度	ステップ6	直営	0円	R5	
四万十市		ステップ6 導入に向けた発注方式の検討	直営	0円		-	ステップ6 導入に向けた発注方式の検討	直営	0円	-
三原村		ステップ1	-	-		-	-	-	-	-
目標に対して未達成の事項（Problem）										
	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間がない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）						
土佐清水市	令和3年度	ステップ6	-	-	-					
四万十市		-	-	-	-					
三原村		-	-	-	-					

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成向け、取り組む事項（Try）				
	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）		取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）
土佐清水市	ステップ1～3	直営	-	更新計画は策定済み	令和3年度	ステップ4	直営	-	R11
四万十市	ステップ1 策定指針の理解 ステップ2 施設の耐震性等の把握 ステップ3 耐震化更新の必要性確認 ステップ4 耐震化へ向けた情報整理	直営	0円	特になし		ステップ1 策定指針の理解 ステップ2 施設の耐震性等の把握 ステップ3 耐震化更新の必要性確認 ステップ4 耐震化へ向けた情報整理	直営	0円	R11
大月町	ステップ4	請負・委託	-	既存管(VP等)をHPPEへ布設替		ステップ4～10	請負	約240,000千円 (工事費,委託料,負担金 ※予算ベース)	R11
三原村	ステップ9～10	委託及び請負	99,900千円 (工事費及び委託料)	更新計画は策定済み		ステップ9～10	委託及び請負	-	R9
黒潮町	ステップ9 ステップ10	直営 請負	-	特になし		ステップ9 ステップ10	直営 請負	- 30,000千円	R11 R11
目標に対して未達成の事項（Problem）									
	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間がない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）					
土佐清水市	ステップ5～10	専門知識が不足	専門知識が不足	今後も継続して取り組みが必要	令和3年度				
四万十市	-	-	-	-					
大月町	ステップ5～10	随時、取組中	随時、取組中	-					
三原村	ステップ10	-	-	-					
黒潮町	ステップ9～10	-	-	順次計画的に実施を行うため、単年度ごとの目標は達成している。					

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成に向けて、取り組む事項（Try）				
	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）		取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）
土佐清水市	ステップ3	未実施	-	地域防災計画との整合性及び位置づけ確認	令和3年度	ステップ3	直営	-	R5
四万十市	R2年度策定済	-	-	-		-	-	-	-
大月町	ステップ3	-	-	-		ステップ4	委託	10,000～15,000千円	R4
三原村	ステップ1	-	-	-		ステップ3	-	-	R4
黒潮町	ステップ2	直営	-	取り組みの必要性を理解している段階		ステップ3	直営	-	R4
目標に対して未達成の事項（Problem）									
	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間がない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）					
土佐清水市	ステップ3	専門知識不足	-	-	令和3年度				
四万十市	-	-	-	-					
大月町	ステップ3	専門知識不足	-	-					
三原村	ステップ3	専門知識不足	-	-					
黒潮町	ステップ3～10	予算確保が難しい	災害時の対応への支障	令和3年度での予算措置ができなかったため、令和4年度策定に向け取り組みを行うための準備を行う。					

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成に向けて、取り組む事項（Try）					
	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）		取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）	
土佐清水市	令和3年度	台帳整備	直営	-	-	令和3年度	ステップ10	直営	-	R4
四万十市		ステップ8～9	委託	0円	特になし		ステップ8～9	委託	7,000,000円	R4
大月町		ステップ4	直営及び委託	12,100千円 （資産台帳整備委託）	-		ステップ6からステップ10	直営及び委託	-	R3
三原村		ステップ1	-	-	-		ステップ5	-	-	R4
目標に対して未達成の事項（Problem）										
	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間がない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）						
土佐清水市	令和3年度	ステップ7～10	-	-	主な情報はエクセル形式で台帳整備できているが、詳細な情報（仕切弁の数等）は把握困難					
四万十市		-	-	-	-					
大月町		ステップ5	専門知識が不足	-	-					
三原村		ステップ5～10	-	-	-					

目標に対して達成できた事項 (Keep)					目標達成に向けて、取り組む事項 (Try)				
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
土佐清水市	令和3年度 ステップ1	-	-	-	令和3年度	-	-	-	R6
四万十市	令和3年度 ステップ1 資産管理に関する理解 ステップ2 自己評価	直営	0円	なし	令和3年度	ステップ1 資産管理に関する理解 ステップ2 自己評価	直営	0円	R11
三原村	令和3年度 ステップ10	委託	2,354千円	-	令和3年度	-	-	-	-
目標に対して未達成の事項 (Problem)									
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間がない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)					
土佐清水市	令和3年度 -	-	-	簡易な資産管理（更新計画、財政収支等）は経営戦略と同時に作成できているが、今後も引き続き検討が必要					
四万十市	令和3年度 -	-	-	-					
三原村	令和3年度 -	-	-	-					